

【13】 橋でつながる人・もの・地域

三好橋・阿波中央橋・大鳴門橋などの「川に架けられた橋」と「海に架けられた橋」に、人々はどんな期待をよせたのだろうか、またこれらの橋は私たちの暮らしにどのような影響を与えたのだろうか、説明しよう。



阿波しらさぎ大橋
(徳島市住吉と
同市川内町を結ぶ)



阿波中央橋
(吉野川市鴨島町と
阿波市吉野町を結ぶ)



吉野川橋
(徳島市上助任町と
同市応神町を結ぶ)



岩津橋
(吉野川市山川町と
阿波市阿波町を結ぶ)

橋の博物館とくしま



三好橋 (三好市池田町)

「橋の博物館とくしま」ホームページ
<http://www.pref.tokushima.jp/bridge/>

徳島県には大きな川が、紀伊水道に向かって3本流れています。特に吉野川には現在たくさんの橋が架けられています。昭和以前にも橋は架けられていましたが、鋼材を使用して初めて作られた橋は、1927(昭和2)年に完成した三好橋でした。翌年の1928(昭和3)年には吉野川の下流に吉野川橋が完成しました。完成当時は川に架けられた橋としては東洋一でしたので、見物人が多く集まったそうです。

この後、2012(平成24)年完成の阿波しらさぎ大橋の架設まで、約90年の間に吉野川にはいろいろな工法による46もの橋が架けられました。

「わたし(渡し)」の時代

これらの橋が架けられる以前の吉野川北岸地域と南岸地域を結び役割をしたのは、「わたし(渡船)」でした。1874(明治7)年における県下の有料渡船場の数は137ヶ所で、1881(明治14)年には154ヶ所もありました。

吉野川北岸地域と南岸地域を結ぶ主な手段が「わたし(渡船)」から、橋に変わり人々の結びつきや、さまざまな商品、サービスの交流は活発になりました。しかし、これらの橋のかかったことによる影響は、吉野川流域の地域、あるいは県内レベルの範囲にとどまったと思われます。



どんなところに橋を架けたのかな?



明石海峡大橋

本州四国連絡橋完成

県レベルを超えた大きな地域との結びつき、交流を実現したのは、本州四国連絡橋(神戸-鳴門ルート、児島-坂出ルート、尾道-今治ルート)が、完成してからです。1998(平成10)年には世界最長の吊り橋の明石海峡大橋が完成、翌年の1999(平成11)年には、瀬戸内しまなみ海道の来島海峡大橋が完成して、3ルートの全ての橋が完成したことになります。これで、四国と本州が橋でつながりました。

3ルートの完成までは、四国と本州の人、ものの輸送手段の主役はフェリーボートでした。フェリーボートは、車と人を同時に乗せて運ぶことができたので、大変便利な海上輸送の手段でした。

大架橋と高速道路による結びつき

ところが、3ルートの完成と高速道路網の発達でフェリーボートはほとんど姿を消しました。高速道路や道路網の発達に伴い、国内における人の移動、ものの輸送手段の中心が車になったのです。

徳島県でもフェリーボートに変わって高速バスを利用する人々が急増してきました。このようなことは、大鳴門橋、明石海峡大橋が完成するまでは見られなかったことなのです。このように大架橋の完成・開通やそれに連絡している高速道路網の発達は、私たちの住んでいる地域や生活、産業に大きな影響を与えています。新しい場所に大きな橋が架かったり、道路ができることで、私たちの住んでる地域に変化をもたらすのです。

【徳島県内発着の高速バス運行状況】

(2014年11月3日発行の県内新聞に掲載による「高速バス・フェリー時刻表」より作成)

行き先 方面	発着地	1日の 発着本数	所要時間	大鳴門橋・明石 海峡大橋経由
京 阪	徳島 ←→ 神戸	3 6	約2時間30分	
	徳島 ←→ 大阪	4 5	約3時間	
神 戸	徳島 ←→ 関西空港	1 0	約2時間45分	
	徳島 ←→ 京都	7	約3時間	
名 古 屋	徳島 ←→ 名古屋	2	約5時間	
	非川・池田 ←→ 神戸	3	約3時間	
東 京	非川・池田 ←→ 大阪	8	約4時間	
	三好・土成 ←→ 東京	1	約10時間	
東 京 方 面	三好・脇町 ←→ 神戸	1	約2時間40分	
	三好・脇町 ←→ 大阪	4	約3時間50分	
西 京 方 面	三好・脇町 ←→ 京都	1	約3時間40分	
	阿南(橋) ←→ 東京	2	約11時間	
川 島	阿南 ←→ 東京	1	約11時間	
	阿南 ←→ 大阪	7	約3時間40分	
中 国 ・ 四 国 方 面	松山・徳島 ←→ 名古屋	1	約9時間30分	
	徳島 ←→ 徳島川・牧方	2	約3時間20分	
徳 島	徳島 ←→ 高松	1 2	約1時間35分	
	徳島 ←→ 高知	4	約2時間50分	
松 山	徳島 ←→ 松山	7	約2時間30分	
	徳島 ←→ 岡山	3	約2時間30分	(瀬戸大橋)
徳 島	徳島 ←→ 広島	2	約3時間45分	(瀬戸大橋)
	合 計	1 5 5		

(注1) 県内K観光の高速バス運行が集計に入れば、阿南・徳島～神戸・大阪間で往復で11本、阿南・徳島～新宿・東京間で往復で4本、増加します。

(注2) 1990年当時徳島～東神戸間がフェリーでの所要時間が約3時間10分でした。



徳島と和歌山を結ぶフェリーボート
(南海フェリー)

上の表で、大鳴門橋と明石海峡大橋を利用している高速バスはどれかな。高速バスの利用者はどんな目的で乗っているのかな。

